

第4分科会 「知性・創造性」 運営概要

【研究課題】 「知性・創造性を育む教育課程の編成と校長の在り方」

【リーダーシップの視点】

- (1) しなやかな知性と豊かな創造性を育む教育課程の編成・実施・評価・改善
- (2) しなやかな知性と豊かな創造性の育成

I 分科会研究協議の運営計画

【リーダーシップの視点(1)】

- ・しなやかな知性と豊かな創造性を育む教育課程の編成・実施・評価・改善

◎討議の柱(視点1)

『知・徳・体』のバランスを重視したカリキュラム・マネジメントにおける校長の指導性

キーワード

学校の小規模化 知・徳・体のバランス 教師力の底上げ
教科横断的視点によるカリキュラム・マネジメント 9年間を見通した年間計画
教育課程全体の工夫改善のビジョンの策定 地域の「ひと・もの・こと」の活用
小小連携 市町村の枠を超えた交流学习 高校を含めた教科の専門性

【リーダーシップの視点(2)】

- ・しなやかな知性と豊かな創造性の育成

◎討議の柱(視点2)

主体的な学び・協働的な学びにつなげる学習指導の在り方と校長の指導性

キーワード

学習形態の多様化 交流場面の充実 教えて考えさせる授業 ペア学習
3人学習 簡単にできるICTの活用 TTの活用 新学習指導要領への対応
アクティブ・ラーニングを理解させる 校長のリーダーシップによる情報提供

II これまでの成果と課題

～日高大会～(平成26年度)

(成果)・自校の子どもたちの成長を全町レベルで意識化することにより、自校の実態を多角的・多面的にとらえるようになった。

- ・学校間連携(小学校間交流・小中連携)を推進することで、9年間を意識した中で児童生徒の実態や状況をとらえた指導改善になってきている。
- ・小学校間交流学习(2年目)の取組が各校の教務主任を中心として徐々に定着し、教職員の「チーム中富良野」としての意識が高まってきている。

(課題)・校長として、各取組のねらいや目的を学校経営方針に位置付け、職員のやらされ感や多忙感につながらないような配慮・工夫が必要である。

- ・本町の児童生徒が9年間の義務教育を終えた時の児童生徒像を明確にし、発達段階に応じて教育課程の工夫・改善を推進する必要がある。
- ・学校間交流学习で、教員が単式・複式のいずれの指導もでき得る体制づくりを進める必要がある。
- ・小中連携において、児童生徒交流の目的の共有化を図り、教育課程に位置付ける必要がある。

～十勝大会～(平成27年度)

(成果)・教育現場では、複数の物差しで見る必要があり、改善に向かう組織には「共通の目的・意思・意欲・コミュニケーション」がある。

- ・目標と指導と評価の一体化を目指す授業改善を図るため、校長は、判断の先送りと前年度踏襲を排除できる職場環境を整えることが重要である。
- ・教育課程の質の向上には、教職員の教育課程全体への関心をもたせるとともに、組織的な改善を図るために、全教職員に教育課程改善に関与させるようリーダーシップを発揮する。

(課題)・学習規律や学習過程の取組には、最後まで見届けることが重要。(言いっぱなし、教えっぱなしの排除)

- ・校長は、学校だけで完結できる、という教育スタイルから、脱却を図らなければならない。
- ・授業中心の校内研修に、教育課程や組織を研修することを位置付けることも大切である。

Ⅲ 研究発表の概要

研究発表者 留萌地区 苫前町立苫前小学校 校長 堀 井 理 先生

研究発表題 「しなやかな知性と豊かな創造性を培うカリキュラム・マネジメント
において発揮すべき校長のリーダーシップについて」

発表の趣旨

＜発表概要＞

管内の学校数や児童数が減っていく中、校長会が中心となって、知・徳・体のバランスを意識した教育課程全体の工夫・改善や学習指導の充実を目指し、管内の学校の実践を紹介する。そこで紹介された事例をもとに、校長としてどのように指導性を発揮し、カリキュラム・マネジメントの推進をしていくか究明していく。

Ⅳ 協議の流れ

1. 開 会 13：00～13：20（20分：日程確認、及びグループ編成と紹介）
2. 趣旨説明 13：20～13：30（10分）
3. 研究発表 13：30～14：00（30分）
4. 質疑応答 14：00～14：15（15分）
5. 休 憩 14：15～14：25（10分）
6. （1）研究協議 14：25～15：30（65分）…グループによる討議

視点1

＜グループ討議の柱＞ （25分程度）

『知・徳・体』のバランスを重視したカリキュラム・マネジメントにおける校長の指導性

視点2

＜グループ討議の柱＞ （25分程度）

主体的な学び・協働的な学びにつなげる学習指導の在り方と校長の指導性

（2）休 憩 15：30～15：40（10分）

（3）全体協議 15：40～16：15（35分）…グループ討議の交流

※グループの発表と全体討議（各グループ3分程度）

7 研究協議のまとめと今後の課題 16：15～16：25（10分）

8 閉 会 16：30

参会者の皆様へ

グループ（6人程度）での話し合いをより有意義なものとするため、学校経営案や学校改善プラン、校務分掌組織図、学校要覧等、A4サイズ1枚程度で結構ですので、ご持参ください。（8部程度） 名刺もご持参ください。